帝王切開分娩　妊娠高血圧症候群　産科　（　　）さんへ

説明日（　／　）　説明者氏名（　　）

STP0800090-0（部分）
STP0800250-0(部分)

月日（日時）	／	／	／	／	／	／	／	／	／
経過（病日等）	入院日・手術前日	手術当日	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術後5日目	手術後6日目	手術後7日目
達成目標	◇入院、手術の必要性を患者家族が理解し同意する	◇手術に対する不安や思いを表出し、前向きに手術に臨むことができる ◇術後合併症がない	◇術後合併症がない ◇排ガスがある ◇尿管抜去後、トイレ歩行でき自尿がある ◇歩行が安定し、安全に歩行できる ◇急激な血圧の変動がない	◇児の世話ができる ◇新生児室に入室でき、児に慣れることができる	◇創治癒が良好でシャワー浴ができる ◇児の世話に慣れる		◇沐浴の方法が分かる	◇退院後の生活が理解できる ◇沐浴ができる ◇創治癒が良好でアトファインを貼ることができる ◇1人で授乳ができる	【退院基準】 ◇子宮復古に問題がない ◇退院後の育児、生活が理解できる ◇児の哺乳力、体重増加に大きな問題がない ◇血圧コントロールが良好である
治療・薬剤（点滴・内服）処置	内服がある方は薬を確認します 手術する部位の毛を剃ります	午前中に点滴が始まります 手術室で背中に痛み止めのチューブが入ります 6時間毎に痛みの止めの点滴を行います	点滴が終わったら針を抜きます 朝、傷とお腹の動きのチェックを行います	痛み止めがなくなったら背中のチューブを抜きます				退院前の診察をします（内診） 問題がなければアトファインを貼ります	
検査	採血をします		1日目に採血を行います				5日目に採血を行います		退院時計測をします（体重・血圧・検尿）
活動・安静度	制限はありません	手術後はベッド上安静です 寝返りはできます	看護師と共に立つ練習を行います						
安全	安全のためベッド柵を設置します		術後初めてトイレに歩くときは必ずナースコールでお知らせ下さい						
食事	（　　）時以降絶飲、（　　）時以降絶食となります。	水分は摂れませんが、うがいはできます	朝お腹の動きが良ければ、水分摂取可能となります 夕方から重湯流動食となります	1日全粥です	普通食(治療食)になります				
清潔	シャワーができます		体拭きをします		背中のチューブが抜けると、シャワーに入ることができます				
排泄		手術室で尿の管が入ります	歩けたら尿の管を抜きます トイレの後はウォシュレットで洗浄して下さい						
赤ちゃん		産まれて4時間後からミルクを飲み始めます K2シロップを飲みます			4生日目：ご希望の方のみ耳の検査を行います		黄疸、先天性代謝異常の血液検査をします ご希望の方には尿検査も行います K2シロップを飲みます	赤ちゃんの退院前の診察をします	
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	3階のファミリーマートで、アトファイン（Lサイズ）の購入をお願いします 病棟の案内を行います 薬剤師が、今飲んでいるお薬の確認に伺います リハビリは必要時、理学療法士等により行われます		乳房ケアについて説明します 体力の回復に合わせて授乳を開始します	本格的に育児開始となります お母様の体力の回復に合わせ、自律授乳（赤ちゃんが泣いた時に欲しいだけおっぱいをあげる）を開始します 必要な方に授乳室のカードキーをお渡しし 【母児同室について】 4人部屋の方は、6～22時のみ。夜間は新生児室でお預かりしますが、授乳をされる際は起こしに伺います 個室の方は24時間赤ちゃんと一緒に過ごせ			赤ちゃんのお風呂の入れ方のビデオを見ます	退院後の生活についてお話ししします そのときに母子手帳をお預かりします 実際に赤ちゃんをお風呂に入れます 薬剤師より、退院後のK2シロップの内服方法の説明を行います **夜間の授乳はお母さん主体で行ってもらいます**	**10時までに退院です お迎えの調整をお願いします 授乳室のカードキーを返却して下さい**

注1：病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2：入院期間については現時点で予想される期間です。

- 授乳室カードキーはお母様ご本人以外の方はご使用にならないでください。
- 母児同室中、病室を離れられる時やゆっくりお休みになりたい時はいつでも赤ちゃんをお預かりします。
- 母子手帳は退院前日までにナースステーションに提出してください。
- 火・金曜日の15時から授乳室で調乳指導があります。希望される方は授乳室へお越し下さい。

久留米大学病院　産科　西棟5階病棟
2023年12月改訂